Bluetooth インターフェイス

モバイルバーコードスキャナ

CM-500W3V-IP

取扱説明書

AIMEX　Corporation

○　安全上のご注意

安全にお使い頂くために必ずお守りください。

警告・注意表示は、製品を安全に正しくお使い頂き、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために守って頂きたい事項を示しています。
その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから、本文をお読み下さい。

表示	意味
警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性が想定される内容および物的損傷の発生が想定される内容を示しています。

絵記号の	意味
	<禁止> 一般的な禁止を示しています。
	<水気禁止> 風呂などの水気の多い場所での使用を禁止することを示しています。
	<分解禁止> 製品の分解や改造を禁止することを示しています。
	<注意> 一般的な注意、警告、危険の通知を示しています。
	<破裂注意> 破裂の可能性が想定されることを示しています。
	<発火注意> 発火の可能性が想定されることを示しています。
	<感電注意> 感電の可能性が想定されることを示しています。
	<ケガ注意> 指を挟まれるなど、ケガを負う可能性が想定されることを示しています。

警告	
	■本製品の分解・改造・修理をおこなわないで下さい。 ・故障・感電（火災）の原因になります。
	■直射日光が長時間当たる場所、粉塵の多い場所、湿気が異常に多い場所、水を扱う場所、暖房機器などの発熱物の近くなどでは使用しないで下さい。 ・故障・感電（火災）の原因になります。
	■引火性のガスや発火性の物質のある場所及び薬品や化学物質などを扱う場所では、使用しないで下さい。 ・火災・爆発・故障の原因になります。
	■故障した状態のままで使用しないで下さい。異臭がする、煙が出たなどの異常が生じた時は、すぐに乾電池を抜いて下さい。 ・感電（火災）の原因になります
	■使用可能な温度・湿度内で使用して下さい。 ・故障の原因になります。
	■長期的な振動（バイクの荷台や自転車での移動）や強いショック（落下）を与えないで下さい。 ・故障の原因になります。
	■温度が激しく変化する場所（夏場の車内）や熱器具など熱を発生する物の近くに放置しないで下さい。 ・装置のケースが変形したり、故障の原因になります。
	■不安定な場所（棚など）でのご使用や保管は避けて下さい。 ・不用意な落下による故障やけがの原因になります。
	■揮発性の高い有機溶剤（シンナー・ベンジンなど）や薬品、化学雑巾で拭かないでください。また、殺虫剤を吹きかけないで下さい。 ・ケースの変形や変色の原因になります。

○　本機使用上のご注意

この機器の使用周波数帯は 2.4GHz 帯です。この周波数では電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」という）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

2. 万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。

3. その他、電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、アイメックス㈱へお問い合わせください。

※ペースメーカ（医療機器）に影響を及ぼすおそれがあるので、病院など使用が禁止されている所では使用しないでください。

この無線機器は、2.4GHz 帯を使用します。
変調方式として FH-SS 変調方式を採用し、与干渉距離は、10m です。

その他ご注意

*1 CM-500W3V-IP は、日本国内の Telec マークを受けた Bluetooth 無線機器を内蔵しています。

*2 iPhone/iPad は米国アップル社の商標または登録商標です。

目　次

1，はじめに

このたびは、モバイルバーコードスキャナ CM-500W3V-IP をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品を常に安全かつ最良の状態でご使用頂くため、「安全上のご注意」ならびに「操作方法」をよくお読みになり、正しくお使いください。

1.1 ご使用上の注意

本製品は精密な電子部品で構成されていますので、絶対に分解しないでください。本製品が万一故障した場合は、お買い上げの販売店までご連絡ください。

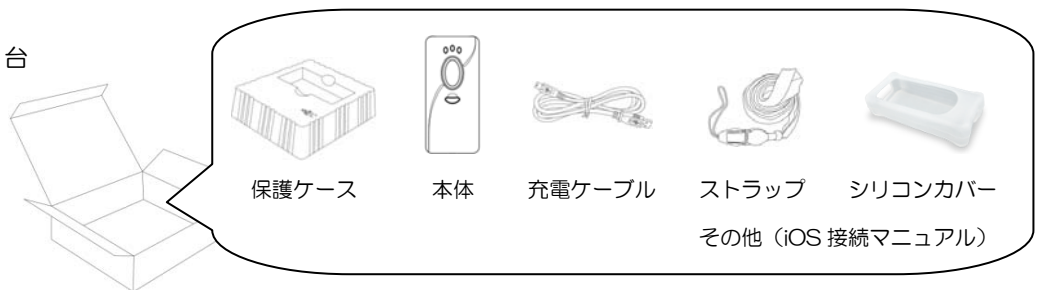
1.2 梱包内容の確認

本製品の梱包内容は、下記のようになっています。ご確認の上、万一不足、破損品がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。

（梱包内容）

- CM-500W3V-IP 本体　1 台
- 保護ケース　1 個
- 充電ケーブル　1 本
- ストラップ　1 本
- シリコンカバー　1 個
- iOS 接続マニュアル　1 部

保護ケース　本体　充電ケーブル　ストラップ　シリコンカバー

その他（iOS 接続マニュアル）

1.3 保証について

製品の無償保証期間は、出荷日より 1 年間とさせていただきます。ただし、期間中でもお客様のお取り扱い及び保管ミスによる損傷等は有償となります。また、本製品の運用の結果生じた損失・損害については、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

1.4 修理について

製品の修理は全てセンドバック方式で行ないます。修理が必要になった場合はお買い上げの販売店までご連絡ください。尚、代替機等はご用意できませんので悪しからずご了解ください。

1.5 設定マニュアルについて

本スキャナの設定マニュアル(設定バーコード)は弊社 HP「サポート／マニュアルダウンロード」よりダウンロード願います。また、ペアリング方法につきましては、別途資料をご活用ください。

URL：http://www.aimex.co.jp/support/download/manual.html

1.6 製品型式

型式	仕様
CM-500W3V-IP	Bluetooth インターフェース （Serial Port Profile/Human Interface Device）

1.7 各部の名称

①トリガーボタン：電源および再接続、スキャンに使用します。

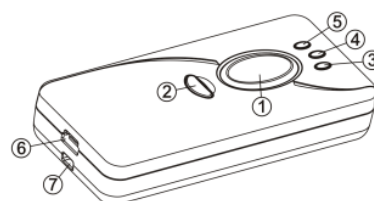
②メインボタン：ペアリング接続/解除、ソフトウェアキーボードの
ON/OFF(iOS に限る)、強制電源 OFF に使用します。

③右赤 LED：バッテリ状態

④中央橙/緑 LED：ペアリング/スキャン

⑤左青 LED：接続状態（点灯：接続中、点滅：未接続）

⑥USB ポート：充電口

⑦ストラップ穴

1.8 表示 LED について

右赤 LED

使用時　点灯：ローバッテリー状態
消灯：使用可能

充電時　点灯：ローバッテリー状態
点滅：充電完了（ローバッテリー状態から約 2 時間半で満充電になります）

中央橙 LED

ペアリング接続および解除
※Bluetooth モードのみ
メモリモード時はメインボタンを押すとエイミング照射が出ます

中央緑 LED

点滅：トリガーボタンを押している間は点滅し、スキャンが完了すると消灯します
※Bluetooth 又はメモリモード時

左青 LED

点灯：Bluetooth 接続状態

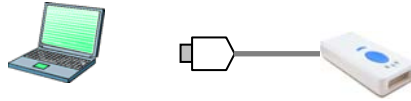
点滅：Bluetooth 切断状態
※Bluetooth モードのみ

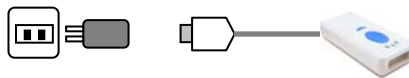
1.9 充電について

付属の充電ケーブルを本体に挿して下さい。

スマートフォン＆タブレットからの給電は避けて下さい。

＜PC から＞

付属の USB ケーブルをパソコンに挿すことで充電できます。

＜コンセントから＞

iPhone/iPad 用の USB アダプタにより AC 電源からの充電もできます。

充電時間：ローバッテリーの状態から約２時間半で満充電になります。
（充電が完了したら右赤 LED が点滅に変わります）

バッテリー寿命の目安：300～500 回の充放電。バッテリーの減り方が目立ってきましたら交換時期ですので、
お買い上げの販売店に交換をご依頼下さい。

バッテリーが膨らんだり、熱を持つようでしたらご使用をやめてお買い上げの販売店にご連絡下さい。

1.10　CM-500W3V-IP でできること

大きく分けて３つの使用方法があります。

①　Bluetooth 端末に接続して読み取ったデータを無線で転送できます。

②　本体メモリにデータをため込み、データコレクタとして使用できます。

③　USB ケーブルを接続してバーコードリーダーとして使用できます。

1.11 接続可能な機器について

CM-500W3V-IP は、Bluetooth の SPP(SerialPortProfile)および HID(HumanInterface Device)に対応した機器に接続可能です。Bluetooth 対応機器であっても SPP または HID に対応していなければ接続できませんのでご注意願います。尚、CM-500W3V-IP の初期設定は HID のマスターモードです。スレーブモードでの使用をご希望の方は弊社営業部までお問い合わせください。

また、機器によってデバイスソフト等のインストールが必要な場合がございます。下記に接続に関する注意点を記載しますのでご参照ください。尚、接続方法は弊社ホームページにて随時更新掲載いたします。

http://www.aimex.co.jp/

① スマートフォン＆タブレット(iOS4.0 以上/Android2.2 以上/ WindowsMobile5.0 以上の端末との接続

iOS：設定だけで接続できます。

Android：(SPP)RS-KeyboardAR によりキーボード入力できます。

(HID) 設定だけで接続できます。

Windows Mobile：(SPP)RS-KeyboardWM によりキーボード入力できます。

(HID) 設定だけで接続できます。

② WindowsPC との接続(USB 接続)

特別な設定は必要ございません。付属の充電ケーブルを接続するとバーコードリーダーとしてご使用できます。

③ WindowsPC との接続(Bluetooth 内蔵 PC を使用する場合)

(SPP)キーボード入力させる場合は、弊社 BW-130BT 用 RSKeyboard Ver3 64bit 版／32bit 版のデバイスソフトが別途必要となりますので弊社 HP よりダウンロードください。

(HID) 設定だけで接続できます。

④ WindowsPC との接続(市販の USB ドングルを使用する場合)

(SPP)USB ドングルのデバイスドライバを PC にインストールしてください。

キーボード入力させる場合は、弊社 BW-130BT 用 RSKeyboard Ver3 64bit 版／32bit 版等のデバイスソフトが別途必要となりますので弊社 HP よりダウンロードください。

(HID) 設定だけで接続できます。

⑤ 携帯電話との接続

接続できません。

上記以外の機器との接続や、接続の詳細につきましてご不明な点は弊社営業部までお問い合わせください。

2，操作方法

ペアリング方法は別紙資料をご確認ください。

2.1 電源起動の方法

トリガーボタン

①ボタンを１回押して指を放します。

②LED が下記状態になると電源起動の状態です。

Bluetooth 接続時：左青 LED が点灯したらスキャン可能です。

Bluetooth 切断時：中央橙 LED の点滅が消灯、左青 LED が点滅したらスキャン可能です。

メモリモード又は USB ケーブル(HID)接続時：LED が消灯した状態でスキャン可能です。

2.2 バーコードの読み取り方法

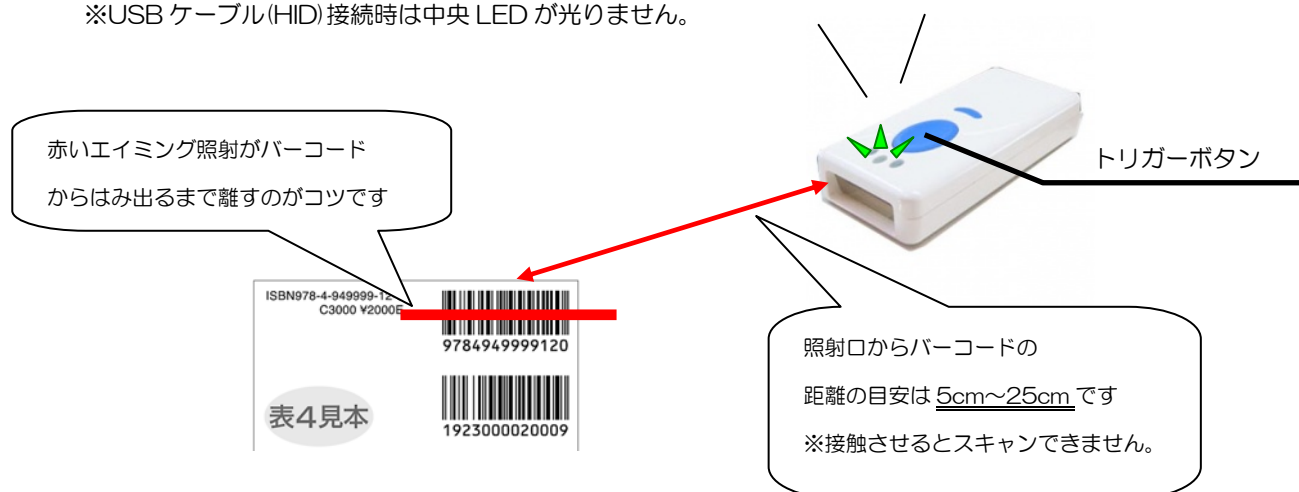
トリガーボタン

①ボタンを押すと赤いエイミングが照射されます。

②ボタンを押したまま赤いエイミングをバーコードに当てて下さい。

(慣れるまでは照射をバーコードから外し、本体をスライドさせてゆっくりバーコードに当てて下さい)

③ボタンを押している間は中央緑 LED が点滅し、スキャンが成功したら点滅が消えます。

※USB ケーブル(HID)接続時は中央 LED が光りません。

2.3 電源を切る方法

2,3,1 省電力モード　※初期値

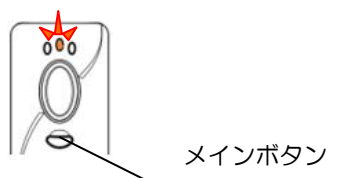
操作しない状態が１分間続くと自動的に電源 OFF になります。

2,3,2 強制電源 OFF

メインボタン

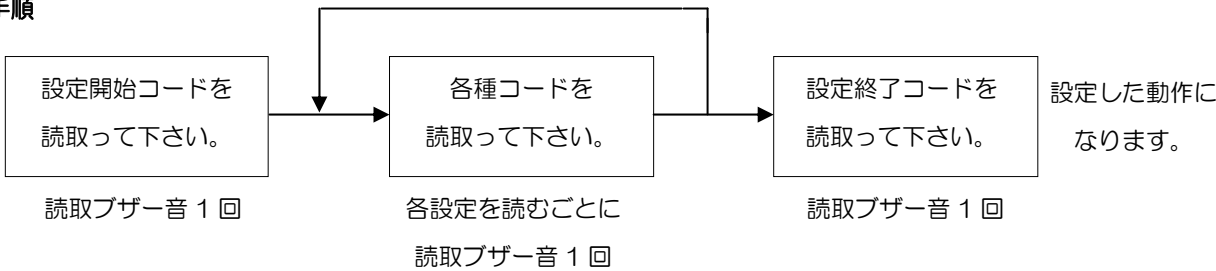
①ボタンを長押しします(約３秒間)。

②中央橙 LED の点灯が点滅に変わったら指を放して下さい。

③中央橙 LED が消灯したら電源が切れた状態です。

3，パラメータ設定

CM-500W3V-IP の設定は本章に記載する設定バーコードを読み取って行ないます。

尚、通常は出荷時設定のままでご使用できますのでむやみに設定変更を行なわないで下さい。

3.1 設定手順

メニューによる機能設定は、設定終了した時点で記憶されます。

（電源 OFF 後も保持されます）

3.2 共通設定

3.2.1 初期化（接続モード、インターフェイス設定を除く初期化）

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	＊／＄％ＥＮＴ＊
初期化	＊ＺＡＤＥ＊

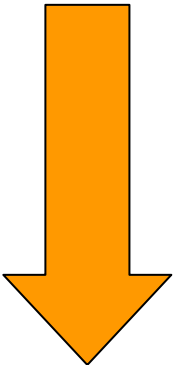
3.2.2　設定の中止

設定中にキャンセルしたい場合はスキャンして下さい。

設定中止	＊ＺＥＸＴ＊

3.2.3 読取音（大）　※読取音ありの状態で設定して下さい。

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	＊／＄％ＥＮＴ＊
	＊８１４２＊
	＊％０１＊
	＊％００＊
	＊％ＯＫ＊
設定終了	＊ＺＥＮＤ＊

3.2.4 読取音(中)　※読取音ありの状態で設定して下さい。

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	＊／＄％ＥＮＴ＊
	＊８１４２＊
	＊％００＊
	＊％０５＊
	＊％ＯＫ＊
設定終了	＊ＺＥＮＤ＊

3.2.5 読取音(小)　※読取音ありの状態で設定して下さい。

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	＊／＄％ＥＮＴ＊
	＊８１４２＊
	＊％００＊
	＊％００＊
	＊％ＯＫ＊
設定終了	＊ＺＥＮＤ＊

3.2.6 屋外読取 ON

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	*／$％ENT*
↓	*OA01*
設定終了	*ZEND*

3.2.7 屋外読取 OFF　※初期値

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	*／$％ENT*
↓	*OA00*
設定終了	*ZEND*

3.3 バーコードに関するパラメータ設定　※◎印は初期値

3.3.1 JAN/EAN-13

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

設定開始		*／＄％ＥＮＴ*
選択して下さい	読取らない	*ＣＡ７０*
	読取る ◎	*ＣＡ７１*
	アドオン(補足コード)なし ◎	*ＣＢ９０*
	アドオン(補足コード)２桁	*ＣＢ９１*
	アドオン(補足コード)５桁	*ＣＢ９２*
	アドオン(補足コード)２桁と５桁	*ＣＢ９９３*
	ISBN/ISSN 変換なし ◎	*ＣＡ１０*
	ISBN/ISSN 変換あり	*ＣＡ１１*
	チェックデジット送信なし	*ＣＡ６０*
	チェックデジット送信あり ◎	*ＣＡ６１*
	先頭「0」送信なし ◎	*ＣＡ５１*
	先頭「0」送信あり	*ＣＡ５０*
設定終了		*ＺＥＮＤ*

3.3.2 JAN/EAN-8

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

設定開始		*／＄％ENT*
選択して下さい	読取らない	*DA70*
	読取る ◎	*DA71*
	アドオン(補足コード)なし ◎	*DB90*
	アドオン(補足コード)2 桁	*DB91*
	アドオン(補足コード)5 桁	*DB92*
	アドオン(補足コード)2 桁と 5 桁	*DB93*
	EAN13 変換なし ◎	*DA10*
	EAN13 変換あり	*DA11*
	チェックデジット送信なし	*DA60*
	チェックデジット送信あり ◎	*DA61*
	先頭「0」送信なし ◎	*DA51*
	先頭「0」送信あり	*DA50*
設定終了		*ZEND*

3.3.3 UPC-A

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

設定開始		*／$%ENT*
選択して下さい	読取らない	*AA70*
	読取る ◎	*AA71*
	アドオン(補足コード)なし ◎	*AB90*
	アドオン(補足コード)2 桁	*AB91*
	アドオン(補足コード)5 桁	*AB92*
	アドオン(補足コード)2 桁と5 桁	*AB93*
	チェックデジット送信なし	*AA60*
	チェックデジット送信あり ◎	*AA61*
	先頭「0」送信なし ◎	*AA50*
	先頭「0」送信あり	*AA51*
設定終了		*ZEND*

3.3.4 UPC-E

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

設定開始		*／$％ENT*
選択して下さい	読取らない	*BA70*
	読取る ◎	*BA71*
	アドオン(補足コード)なし ◎	*BB90*
	アドオン(補足コード)2 桁	*BB91*
	アドオン(補足コード)5 桁	*BB92*
	アドオン(補足コード)2 桁と 5 桁	*BB93*
	EAN13 変換なし ◎	*BA10*
	EAN13 変換あり	*BA11*
	チェックデジット送信なし	*BA60*
	チェックデジット送信あり ◎	*BA61*
	先頭「0」送信なし ◎	*BA50*
	先頭「0」送信あり	*BA51*
設定終了		*ZEND*

3.3.5 CODE39

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

設定開始		*／＄％ENT*
選択して下さい	読取らない	*EA70*
	読取る ◎	*EA71*
	標準 ◎	*EB90*
	Full ASCII	*EB91*
	スタート/ストップキャラクタ 送信なし	*EA20*
	スタート/ストップキャラクタ 送信あり	*EA21*
	チェックデジットチェックしない	*EBB0*
	チェックデジットチェックする	*EBB1*
	チェックデジット送信なし	*EA60*
	チェックデジット送信あり ◎	*EA61*
	先頭「0」送信なし ◎	*EA50*
	先頭「0」送信あり	*EA51*
設定終了		*ZEND*

3.3.6 Interleaved2of5

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

設定開始		＊／＄％ENT＊
選択して下さい	読取らない ◎	＊HA70＊
	読取る	＊HA71＊
	チェックデジットチェックしない◎	＊HBB0＊
	チェックデジットチェックする	＊HBB1＊
	チェックデジット送信なし	＊HA60＊
	チェックデジット送信あり ◎	＊HA61＊
	先頭「0」送信なし ◎	＊HA50＊
	先頭「0」送信あり	＊HA51＊
設定終了		＊ZEND＊

3.3.7 Indastorial2of5

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

設定開始		＊／＄％ＥＮＴ＊
選択して下さい	読取らない ◎	＊ＩＡ７０＊
	読取る	＊ＩＡ７１＊
	チェックデジットチェックしない◎	＊ＩＢＢ０＊
	チェックデジットチェックする	＊ＩＢＢ１＊
	チェックデジット送信なし	＊ＩＡ６０＊
	チェックデジット送信あり ◎	＊ＩＡ６１＊
	先頭「0」送信なし ◎	＊ＩＡ５０＊
	先頭「0」送信あり	＊ＩＡ５１＊
設定終了		＊ＺＥＮＤ＊

3.3.8 Codabar(NW-7)

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

設定開始		*／$%ENT*
選択して下さい	読取らない	*GA70*
	読取る ◎	*GA71*
	スタート/ストップコード ABCD/ABCD ◎	*GB90*
	スタート/ストップコード abcd/abcd	*GB91*
	スタート/ストップキャラクタ 送信なし	*GA20*
	スタート/ストップキャラクタ 送信あり	*GA21*
	チェックデジットチェックしない	*GBB0*
	チェックデジットチェックする	*GBB1*
	チェックデジット送信なし	*GA60*
	チェックデジット送信あり ◎	*GA61*
	先頭「0」送信なし ◎	*GA50*
	先頭「0」送信あり	*GA51*
設定終了		*ZEND*

3.3.9 CODE128

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

設定開始		*／＄％ENT*
選択して下さい	読取らない	*FA70*
	読取る ◎	*FA71*
	GS1-128 標準	*FB90*
	GS1-128　コードマーク出力	*FB91*
	GS1-128　AI カッコ出力　◎	*FB92*
	チェックデジットチェックなし	*FBB0*
	チェックデジットチェックあり	*FBB1*
	チェックデジット送信なし	*FA60*
	チェックデジット送信あり ◎	*FA61*
	先頭「0」送信なし ◎	*FA50*
	先頭「0」送信あり	*FA51*
設定終了		*ZEND*

3.3.10 CODE93

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

設定開始		＊／＄％ＥＮＴ＊
選択して下さい	読取らない ◎	＊ＫＡ７０＊
	読取る	＊ＫＡ７１＊
	チェックデジットチェックなし	＊ＫＢＢ０＊
	1 チェックデジットチェックあり	＊ＫＢＢ１＊
	2 チェックデジットチェックあり	＊ＫＢＢ２＊
	チェックデジット送信なし	＊ＫＡ６０＊
	チェックデジット送信あり ◎	＊ＫＡ６１＊
	先頭「0」送信なし ◎	＊ＫＡ５０＊
	先頭「0」送信あり	＊ＫＡ５１＊
設定終了		＊ＺＥＮＤ＊

3.3.11 GS1 DataBar(RSS14)

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

設定開始		*/$%ENT*
選択して下さい	読取らない ◎	*PA70*
	読取る	*PA71*
	コードマークなし	*PA20*
	コードマーク出力　◎	*PA21*
	AID 送信なし	*PA30*
	AID 送信あり	*PA31*
	チェックデジット送信なし	*PA60*
	チェックデジット送信あり ◎	*PA61*
	先頭「0」送信なし ◎	*PA50*
	先頭「0」送信あり	*PA51*
設定終了		*ZEND*

3.3.12 GS1 DataBar Limited(RSS14 Limited)

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

設定開始		*／$％ENT*
選択して下さい	読取らない ◎	*QA70*
	読取る	*QA71*
	コードマークなし	*QA20*
	コードマーク出力 ◎	*QA21*
	AID 送信なし	*QA30*
	AID 送信あり	*QA31*
	チェックデジット送信なし	*QA60*
	チェックデジット送信あり ◎	*QA61*
	先頭「0」送信なし ◎	*QA50*
	先頭「0」送信あり	*QA51*
設定終了		*ZEND*

3.3.13 GS1 DataBar Stacked(RSS14 Stacked)

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

設定開始		＊／＄％ＥＮＴ＊
選択して下さい	読取らない ◎	＊ＲＡ７０＊
	読取る	＊ＲＡ７１＊
	コードマークなし	＊ＲＡ２０＊
	コードマーク出力 ◎	＊ＲＡ２１＊
	AID 送信なし	＊ＲＡ３０＊
	AID 送信あり	＊ＲＡ３１＊
	チェックデジット送信なし	＊ＲＡ６０＊
	チェックデジット送信あり ◎	＊ＲＡ６１＊
	先頭「0」送信なし ◎	＊ＲＡ５０＊
	先頭「0」送信あり	＊ＲＡ５１＊
設定終了		＊ＺＥＮＤ＊

3.3.14 GS1 DataBar Expanded(RSS Expanded)

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

設定開始		*／＄％ＥＮＴ*
選択して下さい	読取らない ◎	*ＳＡ７０*
	読取る	*ＳＡ７１*
	コードマークなし	*ＳＡ２０*
	コードマーク出力　◎	*ＳＡ２１*
	AID 送信なし	*ＳＡ３０*
	AID 送信あり	*ＳＡ３１*
	チェックデジット送信なし	*ＳＡ６０*
	チェックデジット送信あり ◎	*ＳＡ６１*
	先頭「0」送信なし ◎	*ＳＡ５０*
	先頭「0」送信あり	*ＳＡ５１*
設定終了		*ＺＥＮＤ*

3.3.15 GS1 DataBar Expanded Stacked (RSS Expanded Stacked)

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

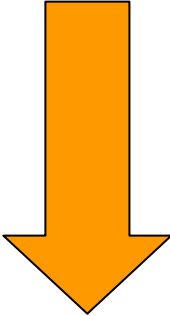
設定開始		*／＄％ＥＮＴ*
選択して下さい	読取らない ◎	*ＴＡ７０*
	読取る	*ＴＡ７１*
	コードマークなし	*ＴＡ２０*
	コードマーク出力　◎	*ＴＡ２１*
	AID 送信なし	*ＴＡ３０*
	AID 送信あり	*ＴＡ３１*
	チェックデジット送信なし	*ＴＡ６０*
	チェックデジット送信あり ◎	*ＴＡ６１*
	先頭「0」送信なし ◎	*ＴＡ５０*
	先頭「0」送信あり	*ＴＡ５１*
設定終了		*ＺＥＮＤ*

3.4 データ送信に関するパラメータ設定(※SPP 用ドライバ RS-Keyboard をご使用の場合は機能しません)

3.4.1 終端キー(ポストアンブル)：送信データの最後尾に付加　※最大８文字まで

初期値は Enter(改行)

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	＊／＄％ＥＮＴ＊
	＊８３８Ｄ＊
	設定バーコードより任意のバーコードをスキャン 例）Space の場合　「2」⇒「0」
	＊％ＯＫ＊
設定終了	＊ＺＥＮＤ＊

3.4.2 先頭キー(プリアンブル)：送信データの先頭に付加　※最大８文字まで

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	＊／＄％ＥＮＴ＊
	＊８３０Ｄ＊
	設定バーコードより任意のバーコードをスキャン 例）Space の場合　「2」⇒「0」
	＊％ＯＫ＊
設定終了	＊ＺＥＮＤ＊

3.4.3 サフィックス：バーコードデータとポストプリアンブルの間に付加　※最大８文字まで

上から順番にスキャンして下さい。

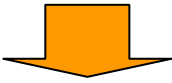
設定開始	*／$%ENT*
	828D
	設定バーコードより任意のバーコードをスキャン 例）Space の場合　「2」⇒「0」
	%OK
設定終了	*ZEND*

3.4.4 プリフィックス：プリアンブルとバーコードデータの間に付加　※最大８文字まで

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	*／$%ENT*
	820D
	設定バーコードより任意のバーコードをスキャン 例）Space の場合　「2」⇒「0」
	%OK
設定終了	*ZEND*

3.5 Bluetooth モードの各種設定

CM-500W3V-IP は Bluetooth 端末に接続し、読み取ったバーコードデータを無線で送ることができます。Bluetooth SPP/HID プロファイル

3.5.1 接続音なし

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	*／$％ENT*
↓	*6A50*
設定終了	*ZEND*

3.5.2 接続音あり（初期値に戻す）

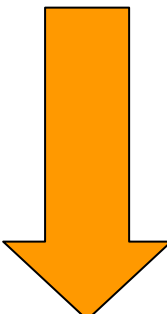
上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	*／$％ENT*
↓	*6A51*
設定終了	*ZEND*

3.5.3 読取音なし

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	*／$％ENT*
↓	*6A60*
設定終了	*ZEND*

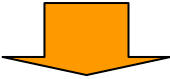
3.5.4 読取音あり（初期値に戻す）

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	*／$％ENT*
↓	*6A61*
設定終了	*ZEND*

3.5.5 省電力モード(最大：2,550 秒)　※初期値は 1 分間

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	＊／＄％ＥＮＴ＊
↓	＊６０４２＊
	設定バーコードより任意のバーコードをスキャン 例）５分の場合　５分=300 秒÷10=30（※1=10 秒） 「3」⇒「0」
	＊％ＯＫ＊
設定終了	＊ＺＥＮＤ＊

3.5.6 キーボード言語　※初期値：米国(US)

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

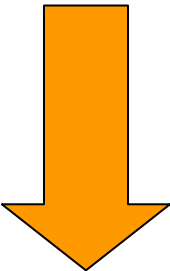
設定開始		＊／＄％ＥＮＴ＊
選択して下さい	米国(US)	＊６ＤＣ０＊
	英国(UK)	＊６ＤＣ１＊
	日本(JP)	＊６ＤＣ２＊
	フランス(FR)	＊６ＤＣ３＊
	ドイツ(GR)	＊６ＤＣ４＊
	イタリア(IT)	＊６ＤＣ５＊
	スペイン(SP)	＊６ＤＣ６＊
	ポルトガル(PO)	＊６ＤＣ７＊
設定終了		＊ＺＥＮＤ＊

3.5.7 バイブレーション ON

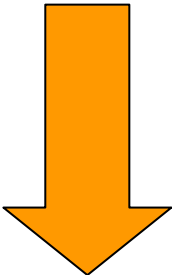
※CM-500W3V-IP：読取音ありの時に限る。読取音なしの時は自動的にバイブ ON になります。

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	＊／＄％ENT＊
↓	＊6A71＊
設定終了	＊ZEND＊

3.5.8 バイブレーション OFF

※CM-500W3V-IP：読取音ありの時に限る。

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	＊／＄％ENT＊
↓	＊6A70＊
設定終了	＊ZEND＊

3.5.9 スレーブモード（ペアリング受信）

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	
↓	
設定終了	

3.5.10 マスターモード（ペアリング発信）　※初期値

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	
設定終了	

3.6 メモリーモードの各種設定

CM-500W3V-IP はBluetooth/USB非接続の状態で本体内部のメモリにバーコードデータを蓄積することができます。

データ容量の目安：JAN/EAN-13 で約 1,000 件

3.6.1 基本設定

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

※必ず USB ケーブルを接続して給電しながら設定して下さい。

設定開始		*ノ$%ENT*
選択して下さい	蓄積する	*0B91*
	蓄積しない◎	*0B92*
	ヘッダー/ターミネータ送信しない	*7A00*
	ヘッダー/ターミネータ送信する ◎	*7A01*
	日付/時間送信なし	*7A10*
	日付/時間送信あり ◎	*7A11*
設定終了		*ZEND*

3.6.2 データ送信

PC に USB ケーブルを接続してスキャンして下さい。

送信	*ノ$%MTX*

3.6.3 データ消去

PC に USB ケーブルを接続してスキャンして下さい。

消去	*ノ$%MCR*

3.6.4 読取音なし

上から順番にスキャンして下さい。

3.6.5 読取音あり(初期値に戻す)

上から順番にスキャンして下さい。

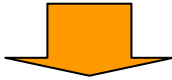
3.6.6 二度読み防止あり(メモリに蓄積されたバーコードデータと同じバーコードは読み込みません)

上から順番にスキャンして下さい。

3.6.7 二度読み防止なし(初期値に戻す)

上から順番にスキャンして下さい。

3.6.8 バイブレーションON

※CM-500W3V-IP：読取音ありの時に限る。読取音なしの時は自動的にバイブONになります。

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	*∕$%ENT*
	7A71
設定終了	*ZEND*

3.6.9 バイブレーションOFF

※CM-500W3V-IP：読取音ありの時に限る。

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	*∕$%ENT*
	7A70
設定終了	*ZEND*

3.6.10 日付/時間設定

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	*∕$%ENT*
	ZCLK
	設定バーコードより任意のバーコードをスキャン 例）日付2012/12/24、時間13：05の場合 「1」⇒「2」⇒「1」⇒「2」⇒「2」⇒「4」⇒ 「1」⇒「3」⇒「0」⇒「5」
	%OK
設定終了	*ZEND*

3.7 USB ケーブル(HID)モードの各種設定

CM-500W3V-IP は WindowsOS のコンピュータに USB 接続することで USB バーコードリーダーに切り替わります。

※USB 接続中は Bluetooth 接続できません。

※スマートフォン＆タブレットタイプは消費電流の関係で動作しない場合がございます。

3.7.1 接続音なし

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	*/$%ENT*
↓	*0A40*
設定終了	*ZEND*

3.7.2 接続音あり(初期値に戻す)

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	*/$%ENT*
↓	*0A41*
設定終了	*ZEND*

3.7.3 読取音なし

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	*/$%ENT*
↓	*8B00*
設定終了	*ZEND*

3.7.4 読取音あり(初期値に戻す)

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	*/$%ENT*
↓	*8B01*
設定終了	*ZEND*

3.7.5 バイブレーション ON

<u>※CM-500W3V-IP：読取音ありの時に限る。読取音なしの時は自動的にバイブ ON になります。</u>

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	*/$%ENT*
↓	*8B21*
設定終了	*ZEND*

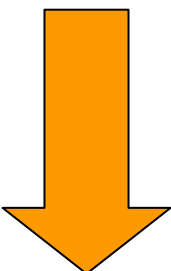
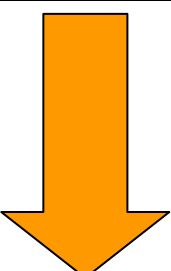
3.7.6 バイブレーション OFF

<u>※CM-500W3V-IP：読取音ありの時に限る。</u>

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	*/$%ENT*
↓	*8B20*
設定終了	*ZEND*

3.8 完全初期化(工場出荷時設定に戻ります)

①～③を上から順番にスキャンして下さい。

※必ず USB ケーブルを接続して給電しながら設定して下さい。

①システム基本設定

設定開始	＊／＄％ＥＮＴ＊
	＊０Ｂ９２＊
設定終了	＊ＺＥＮＤ＊

②Bluetooth 接続設定

設定開始	＊／＄％ＥＮＴ＊
	＊６０７２＊
	＊％０２＊
	＊％ＯＫ＊
設定終了	＊ＺＥＮＤ＊

④　Bluetooth モード設定　（HID – iOS）

設定開始	
設定終了	

3.9 Kernel バージョン確認

設定開始	＊／＄％ＥＮＴ＊
バージョン確認	＊ＺＶＥＲ＊

【設定バーコード】

詳細設定やペアリング設定に使用して下さい。

※30 秒以内にスキャンして下さい

0	*%00*
1	*%01*
2	*%02*
3	*%03*
4	*%04*
5	*%05*
6	*%06*
7	*%07*
8	*%08*
9	*%09*
A	*%0A*
B	*%0B*
C	*%0C*
D	*%0D*
E	*%0E*
F	*%0F*
SET	*%0K*

【ASCII Code Table】

①の列と②の行の組み合わせた数値を設定バーコードよりスキャンして下さい。

例）Tab ⇒ 「0」、「9」

	0	1
0	NUL	
1	Up	F1
2	Down	F2
3	Left	F3
4	Right	F4
5	PgUp	F5
6	PgDn	F6
7		F7
8	Bs	F8
9	Tab	F9
A		F10
B	Home	Esc
C	End	F11
D	Enter	F12
E	Insert	Ctrl+
F	Delete	Alt+

例）Space ⇒ 「2」、「0」

	2	3	4	5	6	7
0	SP	0	@	P	`	p
1	!	1	A	Q	a	q
2	“	2	B	R	b	r
3	#	3	C	S	c	s
4	$	4	D	T	d	t
5	%	5	E	U	e	u
6	&	6	F	V	f	v
7	‘	7	G	W	g	w
8	(	8	H	X	h	x
9	)	9	I	Y	i	y
A	*	:	J	Z	j	z
B	+	;	K	[	k	{
C	,	<	L	＼	l	|
D	-	=	M	]	m	}
E	.	>	N	ˆ	n	˜
F	/	?	O	_	o	DEL

【ハードウェア基本仕様】

型式	CM-500W3V-IP
CPU	32bits
光源	赤色 LED(630nm)
センサー	2,500pixels CCD
走査速度	100 スキャン/秒
分解能	0.125mm
読取深度	5~25CM(JAN0.33mm の場合)
PCS 値	0.45 以上
読取コード	JAN,/EAN/UPC、Interleaved2of 5、Industrial2of5、Codabar(NW-7)、CODE39、CODE93、CODE128、EAN128、GS1 DataBar
機能設定	バーコードメニューシート方式
インターフェイス	Bluetooth(SPP/HID)、USB(HID)
Bluetooth	Bluetooth　Ver2.0　Class1 準拠
外形寸法	89mm(L)×40mm(W)×17.5mm(D)
電源	リチウムポリマー充電池 420mAH
動作時間	15,000 スキャン(5 秒に 1 回の読取り)
重量	65g
使用温度(湿度)	-10℃~+40℃(10~90%RH 非結露)
保存温度(湿度)	-20℃~+60℃(5~95%RH 非結露)
規格等	FCC/CE/RoHS
対応 OS	IOS、Android、WindowsPhone、WindowsXP/Vista/7/8

【サンプルバーコード】

EAN-13

JAN-13+アドオン２桁

CODE39

Codabar(NW-7)

CODE128

Interleaved2of5

GS1 DataBar(RSS14)

GS1 DataBar Limited (RSS14 Limited)

GS1 DataBar　Stacked
(RSS14 Stacked)

GS1 DataBar Stacked Omnidirectional
(RSS14 Stacked Omnidirectional)

GS1-128

改訂記録

改訂番号	改訂日
1-0	2012.2.20　初版
1-1	2012.12.25　第２版
1-2	2013.7.29　第３版
1-3	2013.11.14　第4版